

本校の学力、学習習慣向上の取組についての評価

糸島市立 前原小学校

(1) 効果があった取組

- 基礎基本の学力定着を図る、個に応じた補充学習。
(やるキッズタイム、サマースクール、ウインタースクールなど)
- 読書量向上、図書活用力向上を目指した全校の取組。
(毎日の読書タイム、ペア読書、図書活用に関する授業など)
- 家庭と連携した家庭学習の充実。
(家庭学習がんばりカード、家庭学習内容の検討)

(2) 改善を図る点

- 言語についての知識・理解・技能の定着。
- 条件に合う情報や根拠となる情報を読み取る力の向上。
- 寝る時刻やゲーム・テレビ・スマホなどの時間など学力を支える生活習慣の見直し。

今後の学力、学習習慣の向上に対する取組

- 効果があった取組を継続する。
- ミニテストによる漢字の習熟や、教科書の「言葉の宝箱」を全学級掲示し、文作りや感想・振り返りなど積極的に活用する場面を取り入れる。
- 『キーワード』を使った学習のまとめや字数指定や条件に合わせて書くことを学習の中に取り入れる。
- 図・式・表・言葉・資料などを用いて、考えをアウトプットする学習活動を取り入れる。
- 生活習慣と学力の結びつきなどについて親子学習を行い、基本的な生活習慣の大切さの啓発を図る。(高学年)